

ブレない、闘う！早稲田ゆき 統一教会まみれ、裏金政治からまっとうな政治へ、政権交代！

政策提案、次々実現！（2期目分）

- ①コロナ対策で子どもと非課税世帯に10万円現金一括支給
- ②コロナ後遺症、ワクチン健康被害で議員立法
情報公表や研究救済を実現
- ③児童手当の所得制限撤廃、高校生まで拡充
- ④出産一時金を増額、職場に搾乳室の設置促進
- ⑤通園バスに置き去り防止装置の義務化
- ⑥性被害にあった女性のトラウマ治療に保険適用
- ⑦旧統一教会被害者救済新法の早期成立を主導
カルト宗教による児童虐待疑いの実態把握

早稲田ゆき 2期目3年間の国会活動

- 立憲民主党「次の内閣」の初代厚生労働大臣として、コロナ対策、医療、介護、福祉、労働政策など、日々の暮らしに直結する国の政策をリード！
- 議員立法35本、国会質問49回、質問主意書29本
- 三ツ星国会議員受賞4回



早稲田ゆき プロフィール

1958年生まれ／白百合学園 卒業／早稲田大学 法学部 卒業／旧輸銀（現国際協力銀行）、
2005年～鎌倉市議会議員（2期）、2011年～神奈川県議会議員（2期）、2017年～衆議院議員（2期）、
県合気道連盟特別相談役、栄区剣道連盟顧問、鎌倉市サッカー協会顧問、鎌倉市ボウリング協会顧問

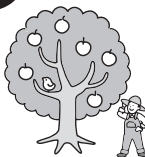


4 分配と多様性なくして成長なし



- ▶女性の給与水準は男性の7割
男女の賃金格差を是正
- ▶旧姓使用はビジネス上のリスク
選択的夫婦別姓をただちに法制化
- ▶性暴力の根絶と被害者支援、LGBT差別
解消法と同性婚を可能にする法整備

5 食料・エネルギーの安全保障で地域再生



- ▶農業者戸別所得補償制度の復活、スマート
農業の支援拡充で自給率50%へ
- ▶原発や石炭火力から脱却、太陽光・風水力
等の再生エネルギーの地産地消

戦争しない世界へリーダーシップ

専守防衛に徹し、核兵器禁止条約を批准する

1 物価高から暮らしを守れ 賃金アップ



- ▶時限的な消費税5%減税、
食料品はゼロ税率に
- ▶国が中小企業を徹底支援し、最低賃金2,000円に
- ▶超大企業や富裕層から応分の税負担で財源捻出

2 子ども、若者応援で未来を拓く



- ▶大学の研究費倍増、大学までの教育・小中学校の
給食を無償化
- ▶多様な学びを支援、不登校・ひきこもり支援を推進
- ▶児童虐待ゼロ、児童扶養手当の拡充
インクルーシブ教育の推進

3 国民のいのちと安心を守る



- ▶現行の健康保険証を当面存続
- ▶保育・介護・福祉職の賃金を8万円アップ
- ▶訪問介護サービスの報酬を増やし、「介護崩壊」を阻止
- ▶障害年金の引上げなど障がい者の所得保障を推進
- ▶自然災害に対する被災者支援や浸水対策、インフラの耐震化等の防災対策の強化

立憲民主党公認
わ
せ
だ
ゆ
き
早稲田ゆき